市数研だより

令和５年 10 月 24 日発行　　ＮＯ．４　熊本市中学校数学教育研究会

10 月の定例会が 10 月 12 日（木）に天明中学校で行われました。Zoom 配信と対面式との両方で開催し、熊本市授業研の振り返りや定期テスト問題作成についての意見交換がありました。

１．あいさつ　　市数研会長（花陵中学校　田口校長先生）

10 月３日の熊本市授業研では、各学校とも貴重な授業の提案がなされ、その後の授業研究会も有意義なものになったことだと思います。今回の授業研究会を今後の数学教育に生かしていければと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

先日、フリースクールの授業を参観する機会がありました。「６－２＝４」と「ｘ－ｙ＝２」の２つの数式が答えになるような問題をつくるという授業でした。子どもたちは「テーブルにりんごが６個、いちごが２個あり、いちご全部と、いちごと同じ数だけりんごを食べると、テーブルにりんごが４個残った。」や「ｙ円の品物を買うため、ｘ円支払うとおつりが２円だった。」などの問題をつくっていました。生活体験と照らし合わせて文章にすることで式の理解が深まるだけでなく、文章力も身につきます。子どもたちの自由な発想を聞けて、興味深く思いました。

この定例会も学びの多い機会になることを期待しています。本日もよろしくお願いします。

２．熊本市授業研の振り返り

託麻中会場　中２　箱ひげ図とデータの活用

◆授業者より

「リレーの選手を決めるとき、３選手の中からどの人に決めるか」という課題でした。子どもたちが既習の用語を使いながら、数学的に説明しあう活動を中心に進めました。活発な意見が出た分、振り返りの時間を確保できなかったのが反省点でした。

◇参観者より

授業のはじめと終わりで、どの選手にするかという意見に変容が見られ、箱ひげ図の見方が広がったと考えられます。

東部中会場　中２　図形の調べ方

◆授業者より

令和３年度の全学調を参考に、「２つの三角定規を重ねたときにどのような四角形ができるか」という課題で授業をしました。活発な対話が行われ、ワークシートの振り返りでも有意義なものになったという子どもたちの感想が多くありました。また、研究会では授業のめあてを子どもたちからどのように引き出すとよいかについて議論しました。

西山中会場　中３　二次方程式の利用

◆授業者より

「総当たり戦で全６６試合にしたいとき、参加できるチーム数はいくつか」という課題で授業をしました。本時の目標は、「二次方程式を活用できることを知る」に設定しました。式や表、対角線の考え方などさまざまな方法で解こうとする姿が見られました。

◇参観者より

授業者は初任３年目ですが、非常に落ち着いており、子どもたちとの信頼関係が感じられるような授業をされました。同じ考えの人が集まってグループ学習することで、答えまでたどり着くことができ、子どもたちも達成感を感じていたようでした。

天明中会場　中２　箱ひげ図とデータの活用

◇参観者より

箱ひげ図の１時間目の授業として、「避暑地として旅行に行くなら、８つの都市のうちどこがいいか」を課題に進めていました。１年時の既習事項をもとに考えていき、箱ひげ図のよさに迫るような展開でした。年度末の慌ただしい時期に授業することが多い箱ひげ図を、できるだけ丁寧に授業をしたいという授業者の思いがありました。

桜山中会場　中２　一次関数

◇参観者より

１年の理科の授業（ばねばかりの長さ）と関連づけて、変域の授業をされました。子どもたちとのやりとりを通して課題を設定し、表や式、グラフを用いて解決していました。桜山中学校では STEAM 教育にも力を入れておられ、11月には研究発表があります。

３．定期テスト問題作成についての意見交換

担当している学年に分かれて、テスト問題作成についての意見交換を行いました。

４．まとめ　　市数研副会長（天明中学校　楳木校長先生）

県大会が終わったこの時期は、自分の授業を見直し、周りの先生方から学ぶ時期になります。今日の定例会でも桜山中会場の「課題を子どもたちと一緒に設定する」ということが勉強になりました。やりとりを通して、子どもたちが見通しを持てるようにすることが大切になると思います。

ある講演会で、成長できる先生に共通していることは「自分の課題をすぐに言えることだ。」という話を聞きました。課題を何とか解決しようとする姿勢が、自分の能力を高めることにつながります。自分にとって苦手なことや課題を解決するために、毎月の定例会に参加するといった目標をもっていただけると、さらに実りが多くなると思います。県大会や九州大会がない時期にしっかりと力を蓄えていきましょう。

５．お知らせ

- 12 月の研修会は 12 月 8 日（金）19 時～　アークホテルでの開催を予定しています。講師として教育センターの柳邊指導主事をお招きします。
- 11 月 10 日（金）に熊本大学教育学部附属中学校で、研究発表会があります。船山先生が 1 年のデータの活用の授業をされます。日常の事象を数学の問題として捉えて、解決する授業を考えておられます。附属中学校のホームページから、10 月末まで参加申し込みができます。

次回の定例会は、**11 月9日(木)19 時～　出水南中学校**です。

ご質問やご感想がありましたら、下記のアドレスまでお願いします。

shiiba.masahiro@kumamoto-kmm.ed.jp

・定例会へ多数の先生方のご参加をお願いします！！
・各学校から１名以上の参加をぜひともお願いします！！
・特に若手の先生方、遠慮せずに参加して、市数研の底上げを図っていきましょう。主任の先生方、呼びかけをよろしくお願いします。

文責　城南中学校　椎葉　将大